

防 災 だ よ り

【避難訓練Ⅲ】

6月11日に、竜巻が起きた場合を想定し、避難訓練を実施しました。

事前指導では、竜巻が発生した場合とJアラートがなった場合についての避難の仕方を確認しました。また、急な大雨・雷・竜巻での注意事項を学習しました。

竜巻・Jアラート時の避難方法

- 屋外にいる場合
 - (1) 頑丈な建物や地下に避難する。
 - (2) 頑丈な建物がない場合、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。
※ ダンゴムシのポーズ
- 屋内にいる場合
 - (1) 窓のない最下層の部屋へ移動する。
 - (2) 窓とカーテンを閉め、窓から離れて頭部を守る。



[1] 防災学習の様子



[2] 避難訓練の様子



☆ 生徒の感想 ☆

避難訓練での生徒の感想を各学年2名ずつご紹介致します。

1年生

今回は初めての竜巻の避難訓練だったので、何をすればいいのか分かりませんでした。まず、窓から離れる、次に、机などに頭を隠し、おさまるのを待つことが分かりました。これから意識したいです。

竜巻やJアラートがいつ起きるか分からないので、そのときの状況に合わせて行動ができるようになりたいです。急な訓練だったけど、すばやく対応できてよかったです。

2年生

竜巻の場合、窓ガラスが割れたら、強い風が部屋に入り、いろいろなものが飛ぶので、机の下にもぐり、足をつかんで飛ばないようにすることを、今まで考えたことがなかったので知れてよかったです。

今回は、映像を見たり、実際に訓練したりして、竜巻やJアラートが起きた場合にどう対処すればいいのか、よくわかったので良かったです。

3年生

実際に竜巻を経験したことはないけど、今回学んだ、窓から離れる、机の下にもぐり頭を守る、頑丈な建物に入るなどを実際に竜巻が起きたときにできるように覚えておこうと思いました。

竜巻は簡単に窓ガラスを割ってしまったり、屋根を飛ばしてしまったりするということが分かりました。だから、カーテンを閉めて、窓から離れることや机の下にもぐるのが大事なんだと思いました。